プログラミング課題2の概要

- プログラミング言語はC, C++, Python, Ruby でも何でもよい. ただし、基本的なもの以外の 数値計算ライブラリは流用せず(行列演算ライ ブラリはOK)、必ず自らコードを書くこと.
- 期日:10月31日(火) 17時. 遅刻は一切認めない.
- ・提出物:A4 サイズで1枚のレポート(pdf形式)とソースコード(zipでまとめる).
- 提出先:ITC-LMS(予定)
- ・コピペが発覚した時点で、単位不可とする.

プログラミング課題2の内容

- K-meansを実装せよ.
- データセット:Fisher's Iris Data
 - petal width (PW), petal length (PL), sepal width (SW), and sepal length (SL) for a sample of 150 irises
 - The lengths are measured in millimeters.
 - Type 0 is Setosa; type 1 is Verginica; and type 2 is Versicolor.
 - https://en.wikipedia.org/wiki/Iris_flower_data_set
- Fisher's Iris Dataに対して、kを2から5程度に変化させて可視化せよ.
 - 同じクラスタは同じ色でプロット. 発見された中心(セントロイド)もプロット
 - 可視化に際して、適切な2つの要素を選択すること.
- Pdfのレポートには、実装の簡単な説明、可視化した、考察(初期状態の影響など)を含めること.